

PC フォーラム特別号

最新ウイルス事情

毎月、ソースネクストのウイルス対策ソフト「スーパーセキュリティ」が国内で実際に多く検出したウイルスの情報をお知らせしていますが、昨年1年間を総括してその傾向をお伝えします。

Windows

2019年に多く検出したウイルスの傾向

- ・ふるまい検知による検出
- ・フリーソフトに混入されたスパイウェア
- ・脅し、欺しの手口との併用

1. ふるまい検知による検出

ふるまい検知でブロックしたウイルスの件数が一貫して上位にありました。ふるまい検知はワクチンファイルによらないブロック手段で、後に流行する新種ウイルスを検知する事例も多くあります。ふるまい検知には新種ウイルスへの対策として有効だけでなく、ワクチンファイルの増加を防ぐ意義もあり、併用して使われています。そのため一概に新種ウイルスが多いという結果を示すわけではありませんが、ふるまい検知の出番が多い状況であることは確かな傾向と言えます。

2. フリーソフトに混入されたスパイウェア

同様に一貫して多く検出されているのがスパイウェアです。そのほとんどはフリーソフトと一緒にインストールされます。フリーソフトの使用許諾やインストール画面などに一緒にインストールすることが明記されている場合もあり、厳密には「ウイルス」と決めつけることは難しいかもしれません。ただし、多く検出されているものは、パソコン内の情報を外部に送信する動きをするものです。フリーソフトのインストールには注意が必要です。

3. 脅し、欺しの手口との併用

最後は「パソコンが感染しています」とか「あなたをハッキングしました」などとユーザーを脅して何かをインストールさせようとする手口を併用する傾向です。背景には、ウイルス対策ソフトの検知性能が上がるのに対抗して、ユーザーを騙して本人に操作をさせて感染の確率を高める意図が想像できます。また、ウイルスと言うよりは、単に詐欺に近いものもあり、電話などの詐欺と同様に、気づける感覚を研ぎ澄ませていくことの必要性は高くなっています。

参考／ソースネクスト スーパーセキュリティについて

https://www.sourcenext.com/product/security/zero-super-security/?i=mail_st&utm_source=sn&utm_medium=em

Android

2019年に多く検出したウイルスの傾向

- ・ アドウェアが多い
- ・ SMS送信型のウイルスも増加

1. アドウェアが多い

Androidの場合、広告を表示させたり、ユーザーにタップさせたりして広告収益を上げるのが最も手っ取り早い収益手段と言えます。

そのため、ウイルスも広告を出すタイプの検出が多くなっています。

特に対策ソフトが検知するものを「アグレッシブアドウェア」と呼び、その名の通り「アグレッシブに」（攻撃的に）広告を表示し、ユーザーのスマホ操作を妨害するような動作をするのが特徴です。

2. SMS送信型のウイルスも増加

受信者に課金されるSMSを送信して金銭を取得するタイプのウイルスです。

日本にはこのようなサービスがないために、課金されることはありませんが、SMSの通信料は発生します。

いずれのタイプも正規のアプリを装ってインストールされることが多い傾向があります。

メールやwebサイトなどからのインストールは避け、

正規のアプリストアからインストールするようにしましょう。

また、正規のアプリストアであっても、次のような点は確認するようにしましょう。

アプリをインストールの際に確認すべきポイント

- ・ 開発元が信頼できるか（連絡先が明記されている、多くのアプリを公開している）
- ・ アプリのダウンロード数が多いか

参考／スマートフォンセキュリティについて

https://www.sourcenext.com/product/android/sec/a_sec_000627/?i=mail_st&utm_source=sn&utm_medium=em

税金や還付金の詐欺にご注意

確定申告の時期を迎え、関連した詐欺にも注意が必要です。

手口を知っておくのが最大の防御策ですので、過去の事例を簡単にお知らせします。

メール

「所得税に関する重要なお知らせ」などの件名で
国税庁や税務署を騙り、添付ファイルを開かせてウイルス感染させる。

「還付金が当選しました！」などの件名で
還付金を受けるためと口座番号や氏名、住所などを入力させて情報を盗む。

確定申告書の更新を促す（海外の事例）

フィッシングサイトへの誘導や添付ファイルでウイルス感染を狙う。

電話

「保険の払い戻しがある」「医療費の還付金がある」などと電話でだまし、
偽の職員が訪問してキャッシュカードをだまし取るなど、被害金額の大きさが特徴。

対策

- ・ 上記のようなメールや電話は疑いを持ち、安易に反応しない。
- ・ 不安な場合は、正規の機関に問い合わせたり検索したりする。
電話の場合は、警察や身近な人に相談する。

参考：

https://www.sourcenext.com/product/security/blog/article/amp/2019/02/Tax_Phishing/

以上、ソースネクスト社 スーパーセキュリティより発信されたウイルス情報でした。

2020年2月